

広報武雄編集業務 企画提案書作成要領

この「広報武雄編集業務 企画提案書作成要領」（以下、「作成要領」という。）は武雄市が実施する「広報武雄編集業務」（以下、「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとするために、必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、「広報武雄編集業務 公募型プロポーザル説明書」を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案書

(1) 提案内容

- ①提出する広報武雄（特集ページ）試作版について記載すること。
- ②別紙「企画提案書提案事項一覧」の各提案項目について、「広報武雄編集業務委託仕様書」の趣旨に沿って提案すること。
- ③提案は、全て提案書に記載すること。
- ④提案は1者につき1提案とし、提出後の変更・加筆は一切認めないこと。

(2) 様式

様式5により企画制作概要を示すこと。

2 広報武雄（特集ページ）試作版

(1) 特集テーマ

- ①別紙「試作版用特集企画書」参照
- ②タイトルも提案すること。

(2) ページ構成等 ※広報武雄 No. 172（2020年6月号）の4P～8Pを参照

- ①試作版はA3版フルカラーで作成・提出すること。
- ②5ページになるように作成すること（1ページ目はA3の左ページに配置すること）。
- ③ページ数を各ページの下部へ表示すること。

(3) 参考資料

次の素材をCDで提供する。受け取り場所は武雄市企画部広報課。

- ・広報武雄 No. 172（2020年6月号）のIllustratorデータ

3 広報武雄編集業務委託見積書

- (1) 本業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした見積書を提出すること。（任意様式）

4 提案書等の提出部数

- (1) 広報武雄編集企画提案書（様式5） 1部
- (2) 広報武雄（特集ページ）試作版 7部
- (3) 広報武雄編集業務委託見積書 1部

広報武雄 特集企画書（案）

6月号

■特集① 自分の身は自分で守る！複合災害に備えよう（とびら+2 Por 3 P）

- 趣 旨 水害が多くなる季節になるため、市民に防水害意識を高めてもらう。
昨年8月豪雨をうけて、防水害＝身近なものとして捉えてもらう。
複合災害に備える避難所の在り方。（分散型避難）

■内 容】避難説明（コロナ感染症拡大中の避難方法について）

市民が安心して避難できるには。

※通常の避難とは違うことを説明。

避難方法詳細（分散型避難）

指定避難所ではない避難先になる可能性も。

体育館のみならず、教室を使用するなど。

防災グッズの紹介

コロナ感染症拡大を受け、コロナだからこそ必要なお主な物を説明

除菌シート、マスク 等

各自で準備していただくもの

情報収集について

防災無線、あんあんメール 等

「企画提案書提案事項一覧」

1. 基本方針・企画・内容

項目	提案の概要・視点	審査基準	提案様式
1	【様式 5】に基づき、誌面を制作すること。 市民の市政への理解を深めるという広報誌の目的を踏まえ、誌面構成及び情報発信のあり方等について考え方を整理すること。	【基本方針】 広報誌の目的と期待する効果を理解し、その実現に有効なコンセプト、構成になっていること	様式 5 及び試 作版
		【訴求力】 デザインやレイアウトで市民の興味・関心を惹きつけるような工夫がされていること。	
		【見やすさ】 文字や写真、イラスト等の色使いが適当で見やすい構成となっていること。	

2. 見積額

項目	提案の概要・視点	審査基準	提案様式
2	本業務の実施に要する費用を示すこと。	【見積額】 見積額及びその根拠。	見積書